

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																				
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																											
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生等あらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している。							5.1			8.5			10.2						16.1		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を周知徹底しており、経営トップが積極的に関与している。							5.1			8.5									16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・過度な長時間労働が行われないよう、社員の労働時間、有給休暇の取得状況を定期的にチェックしている。										8.5											
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・現在外国人労働者はいないが、将来的な可能性も加味し、差別・人権侵害を行わない点を確認しており、労働環境を整備している。										8.7			10.2								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・統括安全衛生管理者を選任し、労働環境の確認・整備・改善に取り組んでいる。																					
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・過重労働が心身の健康に悪影響を与えることを理解し、適切な労働時間の管理を行っている。社員間での親睦を深めるため、定期的にイベントを開催している。																					
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・定年後の再雇用や出産・育児などのライフステージに合わせた業務時間導入等、多様な人材が活躍できる制度を設けている。							5.1			8.5			10.2								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・全社員に対し、年に一度の健康診断受診を義務付けている。																					
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・OJTをはじめとした社内研修の他、社外研修への参加呼びかけでスキルアップの機会を提供している。																					
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・同一労働同一賃金の原則に沿った対応等、雇用形態にかかわらず公正な待遇を行っている。													8.5		10.2						
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・一般廃棄物に関しては、可燃ごみ、不燃ごみの選別を徹底し、再資源化を推進している。 ・産業廃棄物に関しては、収集運搬処理業者と契約を交わしたうえで適正な処理に努めている。															11.6	12.3		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・エネルギー使用量の削減を目的として省エネ機器の導入を推進すると共に、ハイブリッド車等を導入しエネルギー利用の効率化を進めている。										7.3								13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・社有車入れ替え時にハイブリッド車、低燃費車を積極的に導入している。										7.2						12.4	13.3				

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																							
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・各現場ごとに材料に含まれる化学物質を把握し記録すると共に、化学物質が作業員及び周辺環境に影響することがないように適切な措置を講じている。				3.9				6.3						11.6	12.4									
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・自社敷地内及び近隣のごみ拾い等の美化活動を行う他、環境配慮型商材の利用等で自社活動が生物多様性に悪影響を及ぼさないよう配慮している。								6.6														15		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・水道利用状況を把握した上で節水に努めている。								6.4	6.6															
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9					6	7						12	13.3	14	15						
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用																12.6									
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用									7.2												13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用																12.2	13	14	15						
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・廃棄物の分別を徹底する他、事務所内で裏紙を使用する等でリサイクル意識の向上に努めている。								6.3						11.6	12	12.5	13	14	15					
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・自己の利益を図り贈与を受ける等の不正行為の禁止を徹底しており、経営トップが積極的に関与している。																						16	16.5	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・不正競争行為に関与しない方針を掲げており、経営トップが積極的に関与している。																						16		
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・広報活動を行うにあたっては、事前に他者の知的財産の侵害がないことを確認している。											8.2	8.3	9											
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・独自にプライバシーポリシーを定め、個人情報を適切に管理している。																						16		
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																							16		
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	・協力会社に対してもコンプライアンスに則り、人権侵害、生態系への悪影響、倫理面等での適切な対応の取り組みの意思統一を図っている。 ・全国安全週間に合わせて安全大会を開催しており、安心安全な現場づくりに注力している。								5				8		10	12	13	14	15	16	17				
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・安全大会を年1回開催している。			3.9												12.4									
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・施工の各段階で社内検査の実施及び記録を行っている。 ・安全大会を年1回開催している。																						9		

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。

なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）